



西東京市立ひばりが丘中学校

第2学年

第34号

令和6年11月19日発行

がん教育講座

11月8日に佐々総合病院の医院長をお招きし、2年生対象にがん教育講座を行いました。日本人の2人に1人ががんに罹り、3人に1人ががんで死亡すると言われています。そんな身近な病気のメカニズムについて学びました。みなさんから出た質問に関しては、保健だよりに詳しく書かれているので、そちらをよく読んでください。そして道徳の時間には、ホスピスで亡くなるまでイラストを描き続けた北村さんのお話「奇跡の一週間」を読み、限りある命をこれからどう生きるか考え、話し合いました。



生徒の感想（つぶやき）より～

- ・がんになってもイラストを描く北村さんに勇気をもらった。
- ・今こうやって生きているのが奇跡。みんなに出会えたのも奇跡。
- ・命の大切さを考えることは難しい・・・けど、自分なりに楽しい人生を歩めることはとても幸せなことだと思った。（戦争のない日本に生まれてしあわせです！！）
- ・おばあちゃんががんに二回かかっており、他人事とは思えないけど、他の人はどうだろう。

校外学習について

11月15日に校外学習「都内巡り」のオリエンテーションが行われました。これから班を決めた後に、事前学習を始めます。テスト明けということもあり、みなさんのワクワクが伝わってきましたが、修学旅行に向けての大事な行事であることを忘れないでください。

参加確認票の締め切りは、11月20日（木）になっています。忘れないようにしましょう。

